



～夢の実現に向けて～  
焦らず・慌てず・あきらめず

3 学年学年だより  
R8.4.6 発行

## 最高の集団を創り上げよう！

着任式・始業式も無事終了し、今日からいよいよ3年生です。最上級生という責任の重みを感じている人も少なくないと思います。今日から始まる3年生での新クラスは「義務教育最後のクラス」です。仲良く・まとまりのよいクラスにしたいものと思っている人も多いのではないでしょうか。

みなさんくらいの年頃になると、特定の友達との深い交わりを好むようになるものです。そしてそれは悪いことではないはずなのに、クラスのまとまりに亀裂が生まれる原因になったりもします。好きな仲間を作ると、多かれ少なかれそこに排他性が生まれます。仲間の結束が強ければ強いほど、自分たちのことだけに熱がはいり、まわりの人への思惑など目にはいらなくなってしまうものなのです。仲間以外の人が入りにくい「閉ざされた仲間」が生まれることは、最後のクラスとしては何か寂しいものを感じます。

クラスのみならず、みなさんは〇〇部、〇〇委員会、〇〇班など、さまざまな集団に属し、あるいはそのリーダーとなる人もいることでしょう。それらの集団をぜひ、「開かれた集団」にしていてほしいと思います。もし、あなたが部長であったら、後輩たちに対しても「開かれた部活動」にしていてほしいのです。

アメリカの初代大統領ワシントンは、「友情は成長のおそい植物である」と言いました。新しい学年のスタートにあたり、この意味をかみしめながら人間味豊かな、明るいクラス・学年集団をつくりあげていきましょう。

## 学年職員 & 授業担当者の紹介

### 学年主任

みなさんに期待することは2つ。1つは「学校のリーダーとして下級生の見本になってほしい」ということ。1・2年生に何かあった時、「あの3年生を見てみる」と言ってもらえるような、そんな3年生になってください。もう1つは「自分の進路を切り開いてほしい」ということ。あきらめず、下を向かず、つらいことから逃げず、自分の進路を切り開いて行ってください。さあ、みなさんの時代の幕開けです。中学校生活最後の1年間を精一杯、頑張りましょう。

### 1組担任

進級おめでとうございます。中学校生活、義務教育最後の1年を一緒に過ごすことができ、とても嬉しい気持ちでいっぱいです。最上級生としての責任とプライドをもって、何ごとにも明るく全力で取り組み、充実した1年間にしていきましょう！

### 2組担任

3年生のみなさんお久しぶりです！1年生の頃に技術の授業をした日が懐かしいです。皆さんの最後の1年を一緒に過ごせることを楽しみにしながら春休みを過ごしました。これから東中の最上級生となる皆さんと一緒に磯部もがんばります！！1年間よろしくお祈いします！！

### 3組担任

最後の1年をまた一緒に過ごせることを嬉しく思います。さまざまな不安やプレッシャーを吹き飛ばすくらいの前向きな気持ちと努力で道を切り開いていってください。まずは自分でやってみる！困ったときには最大限サポートします。1年間、よろしくお祈いします。

### 特別支援

はじめまして。佐倉東中の校門をくぐったときに桜の美しさに目を奪われました。好きな言葉は「思いやり」、嫌いなことは「いじめ」です。みなさんと素敵な思い出をたくさん作れるようにがんばりたいと思いますので、よろしくお祈いします。

### 副担任

教員1年目の新人です。みなさんから佐倉東中学校のことをたくさん教えてもらいながら、修学旅行や体育祭、合唱祭などの行事も一緒に乗り越えたいと思います。充実した学校生活にしましょう！1年間よろしくお祈いします。

### 副担任

中学校生活最後の1年間を共に過ごすことができ大変嬉しく思います。最高の思い出を作れるよう全力でサポートしますので、勉強に部活、学校行事、、何事も全力で一緒に頑張りましょう！！よろしくお祈いします！！

### 【授業を担当する先生方】

	国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	体育 (男子)	体育 (女子)	技術・家庭
1組										
2組										
3組										

保健体育は1組・2組の合同授業、3組はクラス単独での授業になります。

## 連絡

〇7日（火）、8日（水）、9日（木）は弁当持参になります。

給食開始は、4月10日（金）からとなります。

〇教科書を配付します。

明日、4月7日（火）に3年生の教科書を配付します。家に持ち帰る場合は、必要に応じてサブバッグなどを持ってくるとよいでしょう。また、教科書に記名をしますので、ネームペンを必ず持参するようにしてください。

〇提出物は期限を守って提出するようにしましょう。

受験生となる今年、提出物の期限は確実に守るようにしてください。受験に関わるような動きが始まった時に困ることの1つに「親が仕事なので（家に居ないので）、書いてもらえません（印がもらえません）」といったものがあります。受験においては、こんな言い訳は全く通用しません。願書や出願書類がそろわなければ受験すらできません。また、受験をし、せっかく合格をしても入学手続きに不備があれば、合格は取り消されます。保護者が仕事だろうが何だろうが、必要な手続きができなければ、受験は失敗に終わるのです。

そうならないためにも…

- ①保護者からの記入や押印が必要な書類は、配付されたらすぐに保護者に見せる（できればすぐに記入してもらおう）ようにしましょう。  
→保護者にも都合があります。いきなり準備できないこともあります。
- ②提出期限ギリギリに出すのではなく、最低でも1日は余裕をもって提出しましょう。  
→最悪、忘れてしまっても、あと1日の余裕があります。
- ③いざという時のために保護者とは、必ず連絡がつくようにしておきましょう。  
→連絡がつけば、何とかなることも多いものです。
- ④提出物の種類や内容、提出期限等、必要なことは必ずメモを取り（生活ノート等への記入）、家を出る前に一度は確認しましょう。  
→人間の記憶には限界があります。大事なこと、忘れそうなことはきちんとメモをし、確認をする習慣をつけましょう。  
～期限を守って提出ができるよう、保護者の方もご協力をお願いいたします～

## ＝日々雑感＝ 「つらくなった時、どちらを見る？」・・・(学年主任より)

鉄棒にぶら下がっているとします。つらくなった時に隣に目をやると落ちてしまっている人がいた。それを見ると自分もやる気がなくなり、自分だけ頑張るのはバカらしいと力が抜けてくる。でも、逆を見ると必死になって頑張っている人がいる。すると「よし自分も頑張ろう！」「負けるものか！」という気持ちになり、力がわいてくる。つらくなった時に、どちらを見るかで人生が決まってくる。それは受験勉強も同じです。

もともと人間は「頑張ろう」とする素晴らしい心を持っています。逆に消極的な「今日はまあいいか」「ああやりたくないな」「面倒くさいな」…そんな弱い心も持っています。「今日はいいか」ではなく、今日からどのように学習に取り組むかで、1年後には大きな差が出ます。弱い自分に負けることなく、頑張りたいと思います。